



読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋・・・時間の有効活用を！

朝晩めっきり冷え込むようになりましたが、夏の暑さからも解放され、疲労した体力も回復し、秋の実りの食材を美味しく食べられる季節を実感する今日この頃です。太陽が昇り落ちるまでの時間が四季の中で短くなっていくこの時期は、1年の中でも最も過ごしやすい季節とも言われています。「読書」「スポーツ」「鑑賞」「食」を楽しむ・・・日々の生活習慣をひと工夫し、秋の夜長を有効に活用してみたいはいかがでしょうか。

【10月の予定】

市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他

日	月	火	水	木	金	土
	1 ・英語教育推進プロジェクト委員会 14:00～ ・下地区音楽発表会(中学校) ・S&U(吉田東小) ・新採正式訪問(石橋中)	2	3 ・就学時健康診断(石橋小) ・小中一貫の日(国分寺中学校区) ・要請訪問(南河内第二中)	4 ・就学時健康診断(国分寺東小) ・下地区教育相談連絡会 14:30～グリムの館 ・下地区特別支援教育振興大会(国分寺公民館)	5 前期終業式	6 
7 下野市民体育祭運動会スポーツフェスティバル英検(市役所会場)	8 体育の日 	9 後期始業式 ・下中教研A部会	10 ・就学時健康診断(細谷小)	11 ・就学時健康診断(石橋北小・国分寺小)	12 ・幼小連絡協議会第2回研修会(授業研究会) 13:30～国分寺西小 ・県中学校新人大会(～13日)	13 
14	15 ・児童表彰(石橋北小・細谷小) ・就学時健康診断(吉田西小) ・下地区英語スピーチコンテスト ・S&U(石橋小・国分寺東小)	16 ・市理科教育研修 ・就学時健康診断(緑小) ・H31当初予算説明会 14:00～	17 ・児童表彰(石橋小) ・小中一貫の日(石橋中学校区) ・S&U(吉田東小)	18 ・市定例教育委員会 ・栄養教諭・学校栄養職員研修会 ・下小教研A部会	19 ・就学時児健康診断(薬師寺小)	20 ・しもつけ市民芸術文化祭 ・市内中学校文化祭(南河中・国分寺中) ・理科研究展覧会(～21日)
21 しもつけ市民芸術文化祭	22 ・下地区教頭会研究発表会 ニューアプロニー ・県音楽祭中央祭(小学校) ・S&U(古山小)	23 ・下地区校長研修会 小山市 ・県音楽祭中央祭(小学校)	24 ・S&U(国分寺小) ・要請訪問(祇園小・緑小) ・新採正式訪問(古山小)	25 ・市定例校長会議 9:00～ ・就学時健康診断(祇園小)	26 ・児童表彰(吉田東小・薬師寺小) ・市内中学校文化祭(南河内第二中)	27 ・市内小中学校文化祭(国分寺西小 南河内第二中 石橋中)
28	29 ・児童表彰(吉田西小・国分寺東小) ・県音楽祭中央祭(中学校)	30 ・情報モラル授業研究会(祇園小) ・就学時健康診断(古山小) ・ゆうがお CAFE ・県音楽祭中央祭(中学校)	31 ・児童表彰(緑小) ・小中一貫の日(南河内中学校区) ・ふれあいキャンプ(～11/2) 太平少年自然の家			

小中の相互乗り入れ授業について

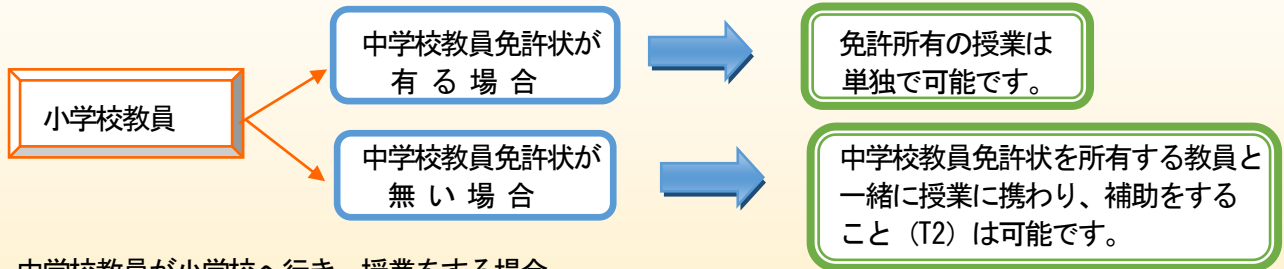


今年度から、各中学校区において2ヶ月に1度小中一貫の日を設定し、小中合同での研修会を実施しています。各中学校区の取組状況を示した全体構想（グランドデザイン）の作成につきましては、大変お世話になりました。今後、児童生徒分を各学校へ送付いたしますので配付をお願いいたします。

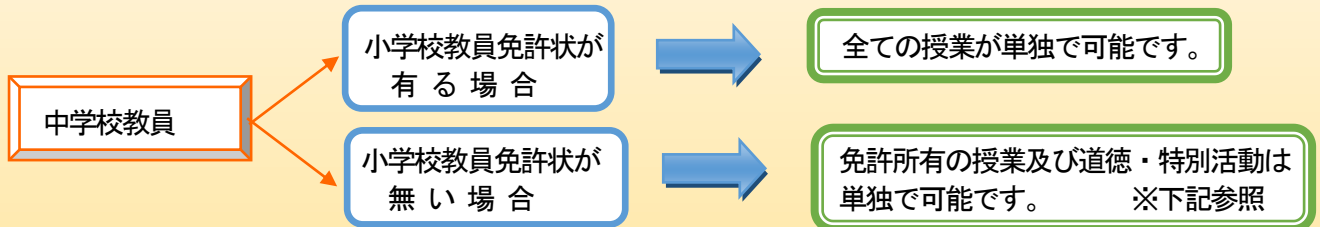
また、昨年度までと同様、小中の相互乗り入れ授業を実施していただいておりますが、授業を実施する際の免許の有無について、ご質問のあった内容を掲載しましたので再確認をお願いします。



1 小学校教員が中学校へ行き、授業をする場合



2 中学校教員が小学校へ行き、授業をする場合



※教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令（H28.4.1施行）により、中学校または高等学校の教諭の免許を有する者が小学校において担任できる範囲として、**道徳及び特別活動が加わりました。**（教育職員免許法施行規則第66条の3）

例：理科の免許を持っている中学校教員は、小学校において理科及び総合的な学習の時間における理科に関連する事項の指導だけでなく、道徳と特別活動も指導可能です。



第1回下野市小中一貫教育推進協議会を開催しました

9月25日（火）、第1回下野市小中一貫教育推進協議会を開催しました。

本協議会は、市全体の小中一貫教育の進捗状況を確認したり、地域とともにある学校づくりへ向けた今後の方向性について協議したりする場として位置付けられています。



〈委員長：小野瀬善行准教授〉

会議では、市の推進概要について共通理解を図るとともに、各中学校区代表の校長先生方に、学校区での取組について御説明いただきました。委員の方々からは、今後一層下野市の子どもたち一人一人が輝けるよう、一貫教育を推進していただきたいとの御意見をいただきました。

〈委員として参加された方々〉

- 各中学校区代表の校長先生方
- 各中学校区学校運営協議会代表
- 自治会、子ども会育成会連絡協議会代表
- 生涯学習関係代表
- 幼稚園連合会代表
- 県立高等学校長
- 宇都宮大学准教授